



日産合成工業株式会社 メールマガジン

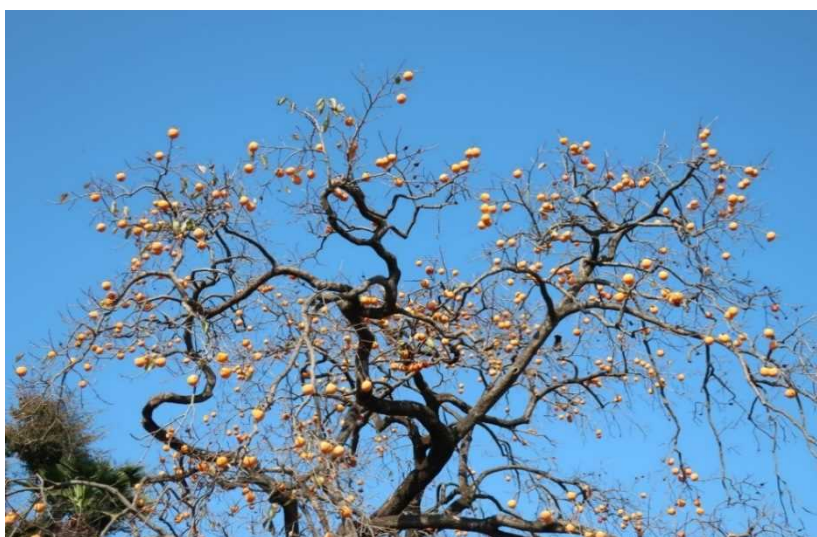
2021・11 第178号



コロナの非常事態も解除となり、久しぶりにのびのびとした時間を過ごせるようになりました。小春日和の陽気に誘われて、クロスバイクで片道15kmをのんびりと筑波山の隣にある宝篋山にまで足を延ばしました。ハイキングに訪れた大勢の人々で賑わっており、駆け足で山道を駆け巡るトレイルランニングをする人もいました。

そんな中、澄み渡った青空に枝を自由に伸ばした柿の大木に出会いました。高さは10mを優に超えており、たくさんの実がついていました。正岡子規の「柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺」はあまりにも有名ですが、その情景と脈絡が小生には結びつかず、夏井いつきさんならどう講釈するのかに期待していますが、どうでしょうか。

柿は中国原産ですが、古事記や日本書紀にその名が記載されているほど古くに渡来しました。海外ではそのまま「Kaki」と呼ばれているのもあるとかです。農家の庭先にはほとんど植えられていて、その品種も優に一千種を超えてい



ますが、その一方で、品種改良はあまり進んでいないとかです。品種改良では甘柿が好まれますが、渋柿が遺伝的に優勢で品種的にも優れたものが多いそうです。そのため、甘柿に渋柿を交配しても、甘柿になる確率は低く、桃栗三年柿八年と言われるごとく、その成果を見るまでにはちょっと待てないのが影響しているようです。柿は生活に密着しており、柿渋は番傘の和紙や漁網に塗って防水と強靱化に役立ち、今では天然染料としても用いられています。柿の葉は抗菌作用があり、柿の葉寿司にも一役かっています。柿の産地は和歌山と奈良ですが、柿一個でビタミンCの一日の必要量を賄えるとかですので、健康と美容のためにも食したいところです。私の実家にも柿の木がありましたが、幼少の頃、爺さんに柿の木の枝は折れやすいから、木登りしてはいけなと言われてきました。枝には虫食いで芯が空洞になっているものがあり、外観では区別できないためと後で知りました。晩秋には一個の実だけを残して置く風習があり、木守の柿と呼ばれています。しかし里山では熊や猿をおびき寄せるので、実を残すことはしないとのこと。時代のうつろいがよくわかります。

さて、駅前のビルで、「つまずきの本当の原因は意外と根深い」と大きく書かれたポスターが目飛び込んできました。さてさて、足腰が弱ってきたから少しの段差でもつまずくこともあるし、何かの健康食品のポスターかなとよくよく見たら、受験生が階段でつまずいている学習塾のポスターでした。ことほどさように思考回路が固定化したかと、思わず苦笑いをしてしまいました。

さて、ニッサンメールマガジン第178号をお届けします。

ブラシが子牛の母親代わり

搾乳牛用のグルーミング用回転ブラシは牛のストレス軽減に役立ち、体を清潔に保ち、牛がゲートや周囲の壁、水槽の端で体をこすりつける事によって引き起こされるケガや施設への損害を低下させます。このような道具は環境エンリッチメントとよばれるもので、飼育動物の正常な行動の多様性を引き出し、異常行動を減らして、動物の福祉と健康を改善するために、飼育環境に対して行われる工夫を指しています。飼育動物の福祉を向上させるもっとも強力な手段の一つとされています。農研機構の矢用さんは、黒毛和種で母牛に体をなめてもらう「グルーミング」を多く受けた子牛の生育は良く、疾病による死亡率も低いことに着目し、母牛の舌に似せた円筒形ブラシを作りました。早期離乳された子牛は1回1分、20回/日程度、回転するブラシに体を寄せつけたそうです。実証試験においてもブラシの利用は体重増加率が高く、子牛は群れでの社会性も促されたそうです（2013 科研費報告、2021朝日デジタル、特開2015-163065）。

最近、カナダのプリティッシュコロンビア大学の研究者は、デッキブラシを大型化したようなブラシを考案して、哺乳子牛の行動特性を調査しました。このブラシは子牛がミルクを飲むような吸いつく行動パターンを誘起しました。麻縄を用いた先行研究では、麻縄を口に含むことができた子牛の発育性は良く、舌遊びをする異常行動は見られなくなりました。このブラシは、最初は頭の手入れにアクセスする頻度が高かったのですが、次第に吸いつく行動に変化しました。このブラシは子牛が母牛の乳房に吸いつく本能的な行動を補完し、ストレスを低減するものとして評価しています（j Dairy sci. 104:1209,2021）。

お知らせ

印刷用の PDF ファイル

印刷用に PDF ファイルを添付しました。PDF ファイルをご利用いただくためには、Adobe Reader が必要です。お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください。](#)

メールマガジンへの登録・質問等

メールマガジンの配信の停止、登録内容の変更等は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

このメールマガジンへのお問い合わせ、ご意見・ご要望等、並びに技術的な問題等がございましたら、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

アドレス変更をお忘れなく

人事異動、転退職等でメールアドレスが変更になった場合で、引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は、旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは、メーリングリストから自動的に削除しておりますので、よろしくお願いします。

また、今後の配信が不要な場合にも[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。

QRコード

このメールマガジンを紙媒体でお読みの方が、容易に[当社のウェブサイト](#)のトップページにアクセスできるようにQRコードを添付しました。

